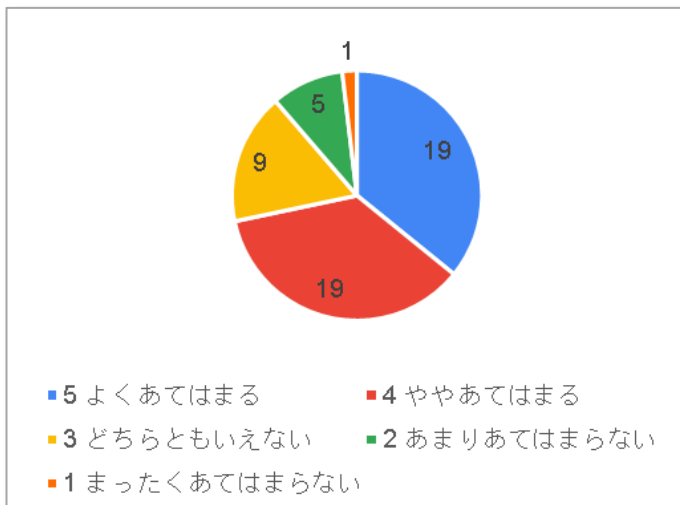


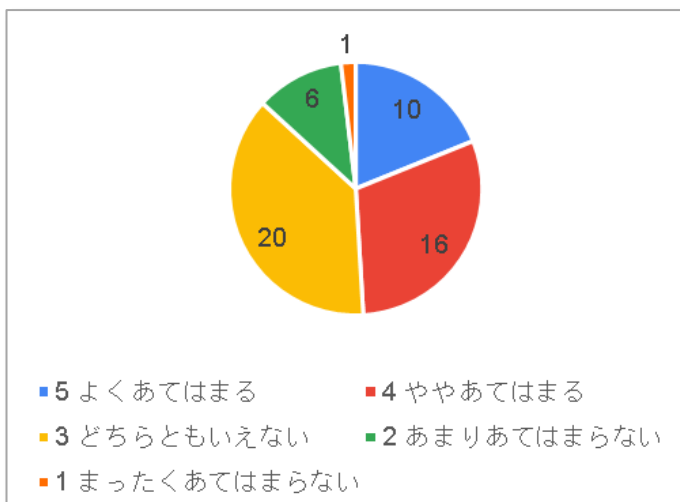
1 こども園の運営および園務の遂行に関すること

1. 保育の理念や方針を、重要事項説明書・保護者懇談会などで、わかりやすく説明していますか



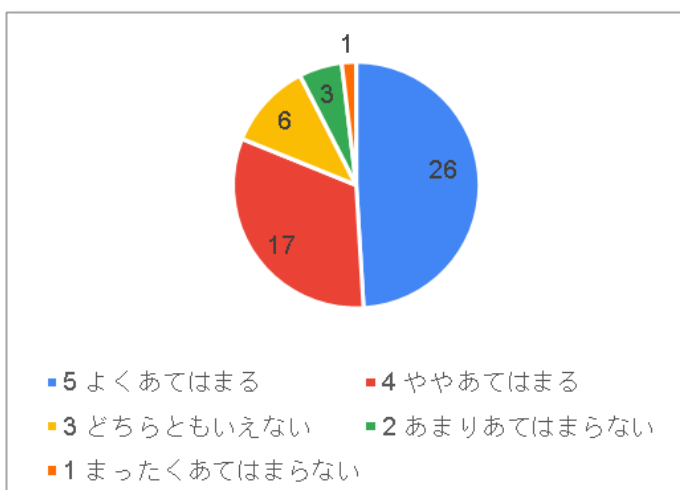
新入園児保護者には、入所時面接・入園説明会などで資料を配布し説明を行いました。
 在園児保護者には、保護者懇談会や毎月のおたより、行事などの際に理念をお伝えしてきました。
 今回の利用者アンケートでは、「よくあてはまる」「ややあてはまる」で70%を超えましたが、「まったくあてはまらない」という回答があったことを重く受け止め、これまで以上に、適切な情報提供に努めます。

2. 施設・設備・遊具・玩具などは安全・清潔に保たれていますか



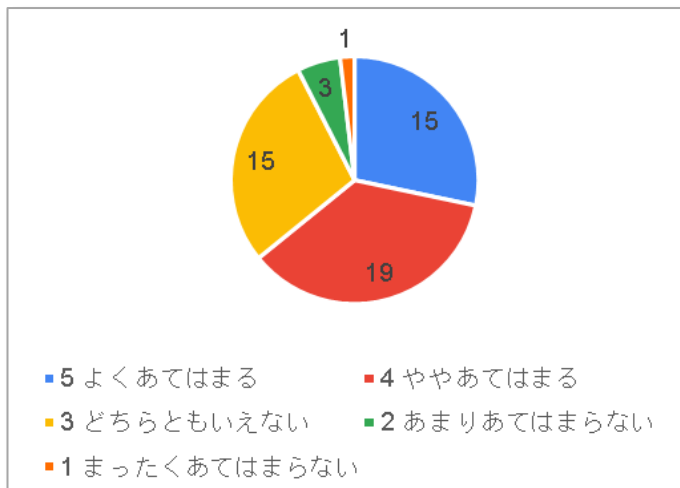
「消防計画」に基づく施設点検、「遊具の安全に関する規準(文部科学省・日本公園施設業協会)」に基づく遊具点検、「保育所における感染症対策ガイドライン」に基づく清掃・消毒を行ってまいりましたが、「どちらともいえない」「あまりあてはまらない」「まったくあてはまらない」の合計が半数を超えたことを重く受け止め、感染症対策の観点からも、さらなる整理整頓、消毒等に努めます。

3. 遊具・用具・図書(絵本)などは十分に備えられていますか



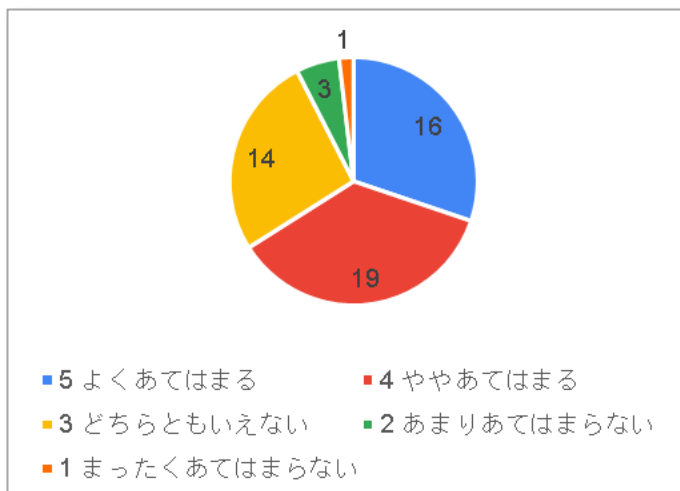
子どもたちが「おもしろそう」「やってみたい」と自ら遊びを見つけられるような環境づくりを心がけています。また、絵本を通じて、言葉や文化に興味を持てるような働きかけを大切にしています。
 今回の利用者アンケートでは、「よくあてはまる」「ややあてはまる」で75%を超えましたが、「まったくあてはまらない」という回答があったことを重く受け止め、遊具・用具・図書(絵本)などのさらなる拡充に努めます。

4. 災害対策・事故防止のための訓練や研修は充分に行われていますか



毎月一回、「消防計画」に基づき、地震・火災を想定した災害避難訓練を実施しています。また、年に一度、心肺蘇生法研修を職員全員が受講し、「保健衛生・安全対策」分野のキャリアアップ研修も随時受講しています。今回の利用者アンケートでは、「よくあてはまる」「ややあてはまる」で60%を超えましたが、「まったくあてはまらない」という回答があったことを重く受け止め、災害対策・事故防止のための訓練や研修のさらなる拡充に努めます。

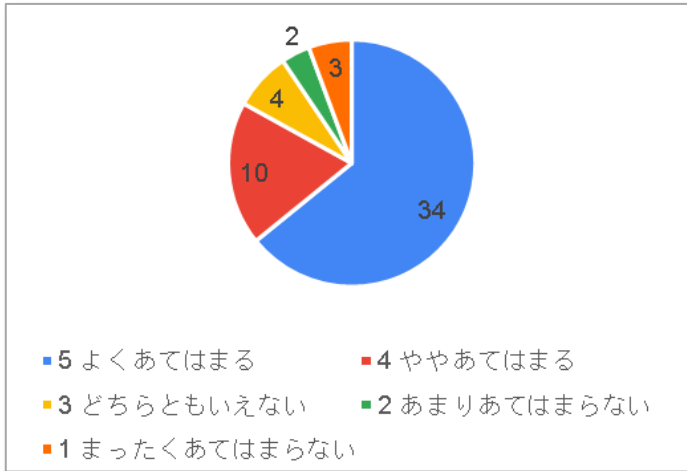
5. 父母の会活動・保育参加・保護者懇談会・行事等には参加しやすいですか



野中こども園父母の会の研修事業・交流事業に協力し、職員も積極的に参加することで、初めての方でも参加しやすい雰囲気づくりに努めています。保育参加を推進し、保護者懇談会・行事等も参加しやすい日程の設定を行っています。今回の利用者アンケートでは、「よくあてはまる」「ややあてはまる」で60%を超えましたが、「まったくあてはまらない」という回答があったことを重く受け止め、父母の会とも協力し、事前の情報共有や参加しやすい園の風土づくりに努めます。

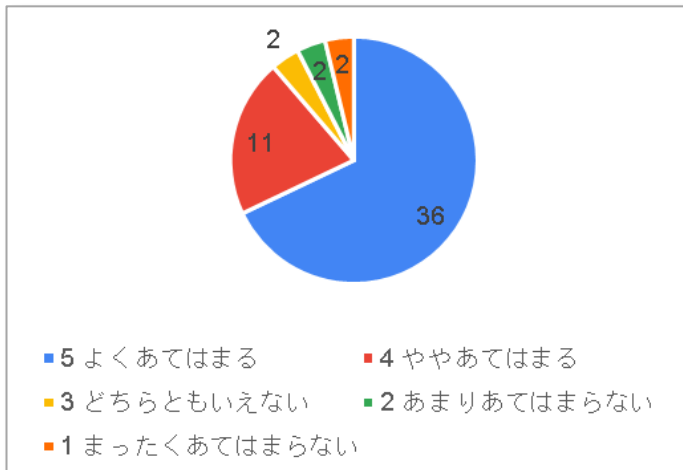
II 子どもの援助に関すること

1. 職員の子どもへの関わりは、一人ひとりの子どもの人権を尊重したものでしょうか



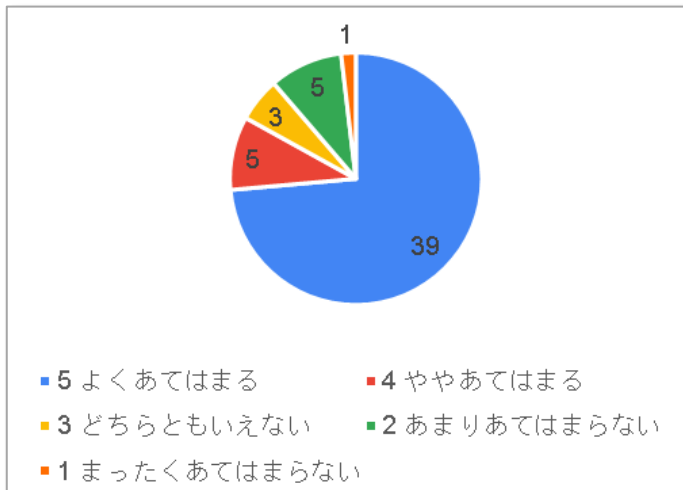
年度当初の階層別職員研修では、「保育所・認定こども園等における人権擁護のためセルフチェックリスト」を活用し、啓発に努めています。今回の利用者アンケートでは、「よくあてはまる」「ややあてはまる」で80%を超えましたが、「まったくあてはまらない」という回答があったことを重く受け止め、子どもの人権擁護について、より一層周知徹底を図ります。

2. 園庭・保育室は、子どもが自分で遊びを見つけ、納得するまで続けられるような環境ですか



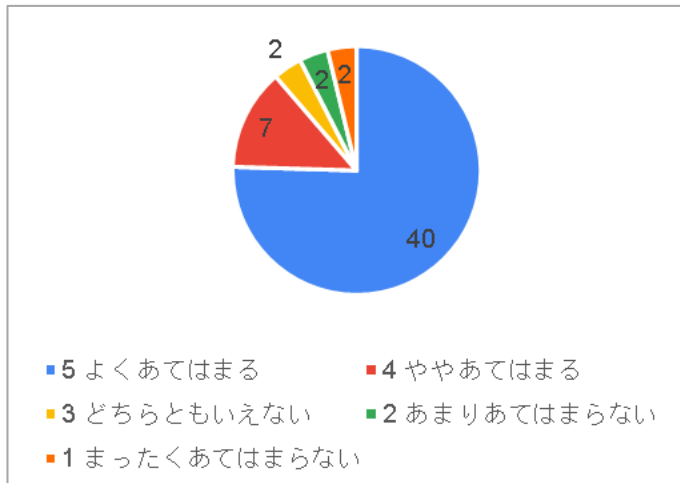
子どもたちが「おもしろそう」「やってみたい」と自ら遊びを見つけられるような環境づくりを心がけています。今回の利用者アンケートでは、「よくあてはまる」「ややあてはまる」で80%を超えましたが、「まったくあてはまらない」という回答があったことを重く受け止め、子どもが自分で遊びを見つけ、納得するまで続けられるような環境整備に努めます。

3. 職員は、子ども一人ひとりの興味や関心を理解し、遊びがより楽しくなるように援助していますか



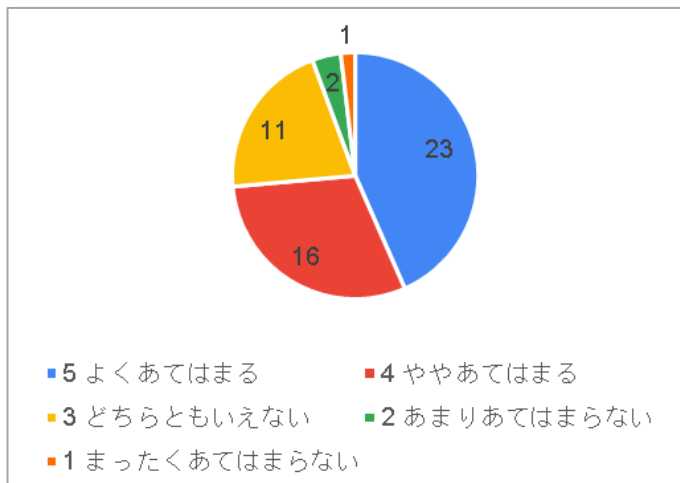
ドキュメンテーションの作成と共有を通じ、全職員で各々の子どもが今何に興味を向けているのかを理解し、子どもたちの遊びが深まるような環境の再構成に努めています。今回の利用者アンケートでは、「よくあてはまる」「ややあてはまる」で80%を超えましたが、「まったくあてはまらない」という回答があったことを重く受け止め、子ども一人ひとりの興味や関心を理解し、遊びがより楽しくなるような援助に努めます。

4. 職員は、年齢や性別に関わらず、子どもたちが自由に交流することを支援していますか



年度当初の階層別職員研修では、「保育所・認定こども園等における人権擁護のためぼセルフチェックリスト」を活用し、啓発に努めています。その中で、ジェンダー・バイアスや年齢などによる固定概念に基づく差別的な取扱いを戒める話し合いも持ちました。今回の利用者アンケートでは、「よくあてはまる」「ややあてはまる」で85%を超えましたが、「まったくあてはまらない」という回答があったことを重く受け止め、子どもの人権擁護について、より一層周知徹底を図ります。

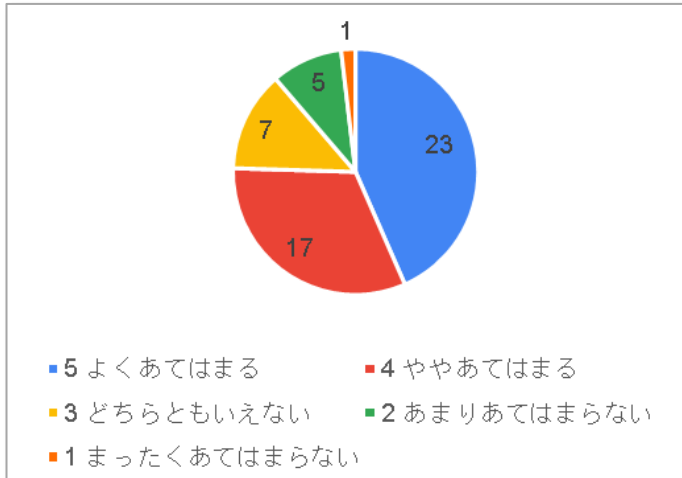
5. 子どもの健康に関して、家庭や医療機関と連携ができていますか



登降園時の口頭連絡、受託票（3歳未満児のみ）等で家庭との密な連絡に努めています。また、嘱託医・嘱託歯科医・嘱託薬剤師と定期的に連絡を取り合い、保健安全計画を策定しています。今回の利用者アンケートでは、「よくあてはまる」「ややあてはまる」で70%を超えましたが、「まったくあてはまらない」という回答があったことを重く受け止め、さらに密接な連携に努めます。

III 家庭や地域・小学校との連携、子育て支援に関すること

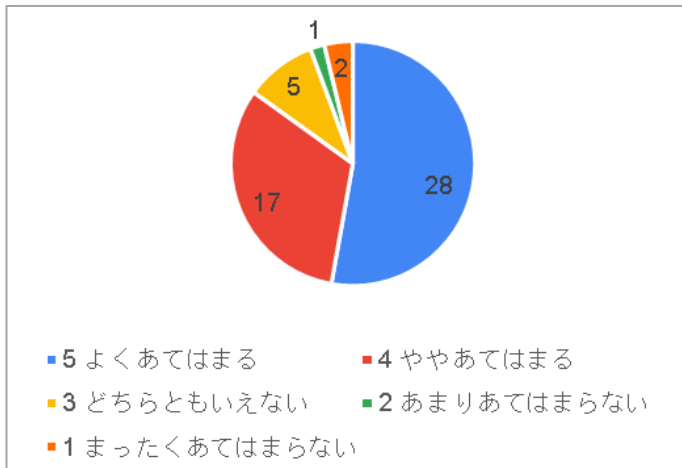
1. 日常の健康観察や疾病予防の取り組み・健康診断は適切に実施していますか。



登降園時の視診・問診、検温の励行、「保育所における感染症対策ガイドライン」に基づく清掃・消毒などで疾病予防に努めています。また、嘱託医による年二回の内科検診を実施しています。

今回の利用者アンケートでは、「よくあてはまる」「ややあてはまる」で75%を超えましたが、「まったくあてはまらない」という回答があったことを重く受け止め、疾病予防の取り組みをさらに充実するよう努めます。

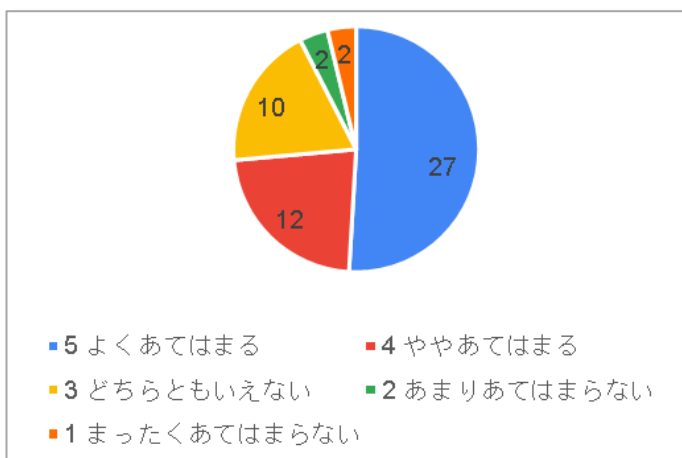
2. ドキュメンテーション・受託票等で園の様子をわかりやすく伝えていきますか。



ドキュメンテーションの共有や受託票の往還を通じて、子どもたちが園でどのように過ごし、どんな成長を遂げているかを保護者に皆さまにわかりやすく伝えるよう努めています。

今回の利用者アンケートでは、「よくあてはまる」「ややあてはまる」で80%を超えましたが、「まったくあてはまらない」という回答があったことを重く受け止め、さらにわかりやすい可視化と随時の共有に努めます。

3. 懇談会・面談・保育参加等で子育てに関する相談や支援を行っていますか。

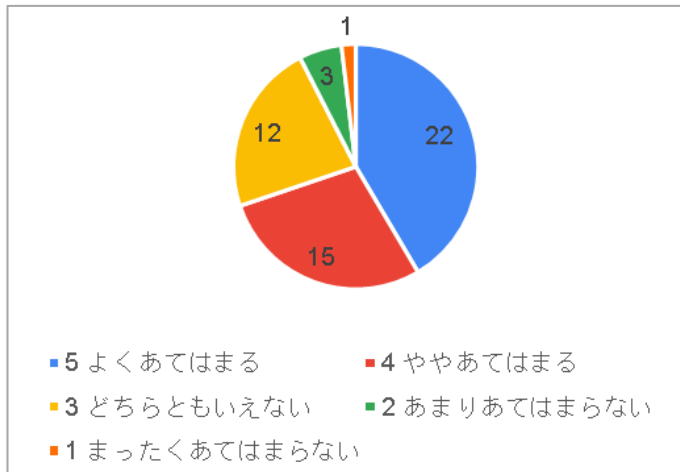


全クラスで年一回の懇談会、4・5歳児クラスでは個人面談を実施しました。保育参加も年間を通じて随時受け付けています。

日常的に登降園時の連絡や受託票の記述などを通じて、子育てに関する相談や支援を行っています。

今回の利用者アンケートでは、「よくあてはまる」「ややあてはまる」で70%を超えましたが、「まったくあてはまらない」という回答があったことを重く受け止め、全ての利用者が気軽に相談を持ち掛けられる雰囲気作りに努めます。

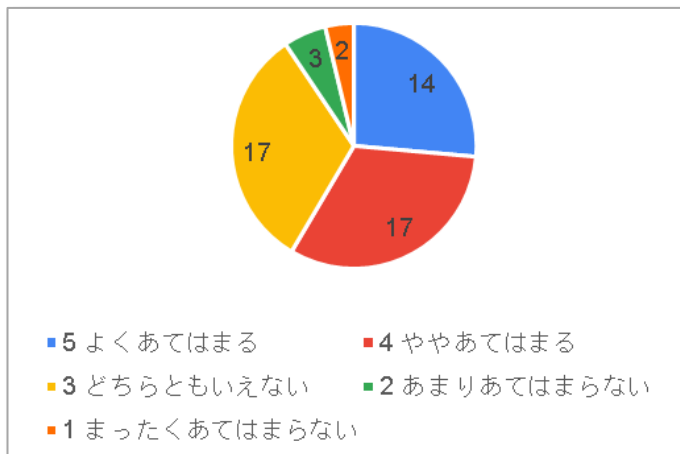
4. 保護者から寄せられた意見や要望について誠意ある対応をしていますか。



日常的に、寄せられたご意見やご要望に対しては可能な限り速やかに対応しています。また、人権擁護に関する園内研修では子どもの人権に留まらず、保護者の人権擁護についても学んでいます。

今回の利用者アンケートでは、「よくあてはまる」「ややあてはまる」で60%を超えましたが、「まったくあてはまらない」という回答があったことを重く受け止め、迅速かつ誠意ある対応に努めます。

5. 地域や小学校と交流・情報交換を行い、協力体制を作っていますか。



地域の行事への協力や、おまつり等への招待を通じ交流を図っています。また、卒園児の来園事業などを通して、小学校とも交流を深め、情報交換に努めています。

今回の利用者アンケートでは、「よくあてはまる」「ややあてはまる」で50%を超えましたが、「まったくあてはまらない」という回答があったことを重く受け止め、さらなる連携・協力に努めます。